

別紙

I. 事業評価総括表 ( 30 年度)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設 の整備、維 持補修又は 維持運営等 措置	公式競技用ボート整備事業	小林市	11,151,000	10,126,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表 ( 30 年度)

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設の整備、維持補修又は維持運営等措置	公式競技用ボート整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小林市			
交付金事業実施場所		小林市須木下田412番地			
交付金事業の概要		<p>小林市は、須木区域の観光資源である小野湖を活用した、ウォーターフロント事業構想によるボート競技等の大会・合宿誘致を推進していくのに必要な、公式競技用ボートが不足している。そのため、公式競技用ボート8艇の備品購入を実施し交付金を充当する。</p> <p>競技用ボート 8艇、スカルオール14セット、スピードコーチ14個</p>			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次小林市総合計画（平成29年度～平成37年度） 基本計画1 にぎわいく人も心もワクワクにぎわうまち&gt; 1-(4) 観光産業の育成・支援に取り組みます ・レジャーやスポーツ環境の充実させ、競技大会や合宿誘致を進めるとともに、観光産業の振興及び地域活性化を図る。 目標：合宿団体数 20団体（平成30年度）</p>			
事業開始年度		29年度	事業終了（予定）年度		37年度
事業期間の設定理由		小林市総合計画の終期まで			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	31 年度	
	合宿団体数 20 団体 (平成30年度)	商工観光課調べ	成果実績	団体		38	
			目標値	団体		20	
			達成度	団体		190.0%	
	評価年度の設定理由						
	小林市総合計画により、毎年前年度の実績集計等を行うため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により、ボート競技の大会・合宿等の受け入れに必要な競技用ボートを導入することができました。</p> <p>年度末の導入となったため、30年度の合宿団体数には寄与できませんでしたが、次年度以降は関係団体等と連携し、本交付金で導入した競技用具を一つのアピールポイントして、大会・合宿の誘致を推進することで、合宿団体数の増加を図っていきます。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	30 年度	年度	
	競技用ボート導入数		活動実績	艇	8		
			活動見込	艇	8		
			達成度	艇	100.0%		
交付金事業の総事業費等	30 年度	年度	年度	備考			
総事業費	11,151,000						
交付金充当額	10,126,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	10,126,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
競技用ボート等導入		随意契約		桑野造船株式会社		11,151,000	
交付金事業の担当課室	須木庁舎地域振興課						
交付金事業の評価課室	須木庁舎地域振興課						